

さいたま市長メッセージ（令和2年11月6日）

皆さん、こんにちは、さいたま市長の清水勇人です。

11月1日、市内の新型コロナウイルスに感染されていた方が、お亡くなりになりました。ご冥福をお祈りするとともに、ご遺族には心からお悔やみを申し上げます。

本市では、11月3日までの1週間に、916件の検査を実施し、38名の新規陽性者が判明しました。最近の動きとしては、10月18日までの1週間の65名をピークに減少傾向ですが、依然高い水準にあります。

厚生労働省が発表した、「新型コロナウイルス感染症の“いま”についての10の知識」のなかで、30歳代と比較した場合の各年代の重症化率が示されています。60歳代では2.5倍、70歳代では4.7倍、80歳を超えると7.0倍以上になります。また、基礎疾患をお持ちの方も重症化しやすいことが分かっています。引き続き、警戒をお願いいたします。

例年、11月下旬から季節性インフルエンザの流行が始まります。

本市では、新型コロナウイルス感染症の更なる拡大と、インフルエンザの流行に備え、235の医療機関において、両方の感染症の診療、検査に対応できる体制を整えました。

市民の皆様には、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの予防に有効な、手洗いやマスクの着用などの基本的感染症対策をお願いします。また、発熱等の症状がある場合、まずは身近な医療機関に電話でご相談ください。

本市では、市内での消費を促すために、プレミアム率20パーセントの「がんばろう さいたま！商品券」の購入希望者を11月10日まで募集しています。皆様のご応募をお待ちしております。